

日立金属グループ 2018年 主な技術受賞

公益社団法人 発明協会

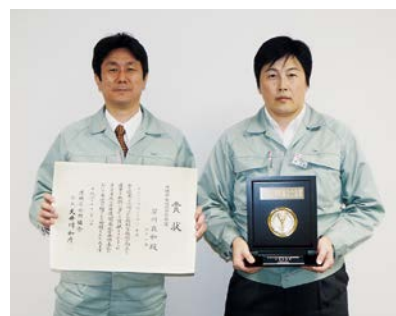
平成 30 年度 中国地方発明表彰 特許庁長官賞 実施功績賞 2018.10



- 受賞案件：高精細なエッチング加工が可能な Fe-Ni 系合金薄板 (有機 EL パネル)
- 受賞者：(特許庁長官賞) 岡本 拓也, 飯田 恭之
(実施功績賞) 日立金属株式会社 代表執行役 執行役社長 平木 明敏
- 概要：Fe-Ni 系合金薄板は、有機 EL パネルの製造において有機塗料を所定の位置に蒸着させる遮蔽板の素材として使用される。日立金属は、Fe-Ni 系合金の Ni 量を適正化したことにより蒸着時の高温下でも熱膨張変形を抑制し、冷間圧延加工の条件を見直すことで高精細なパターン形成が可能な厚さ 0.02 ~ 0.15 mm の薄板を得た。本発明により、有機 EL パネルの品質向上と生産性の向上に貢献した点が高く評価された。

公益社団法人 発明協会

平成 30 年度 関東地方発明表彰 茨城県発明協会会長賞 2018.11



- 受賞案件：ABS 一体型 EPB ハーネス
- 受賞者：早川 良和, 江島 弘高
- 概要：EPB 専用ケーブルと ABS センサー用ケーブルを共通の外部シースで被覆し、一体化した複合ケーブルとすることでハーネスの細径化と低コスト化、屈曲耐久性 (繰返し曲げへの耐性) の向上を実現した。

公益社団法人 日本磁気学会

平成 30 年度 論文賞 2018.9



- 受賞案件：希土類磁石
- 受賞者：楨智仁, 西内武司
- 論文名：Influence of misorientation angle between adjacent grains on magnetization reversal in Nd-Fe-B based sintered magnet